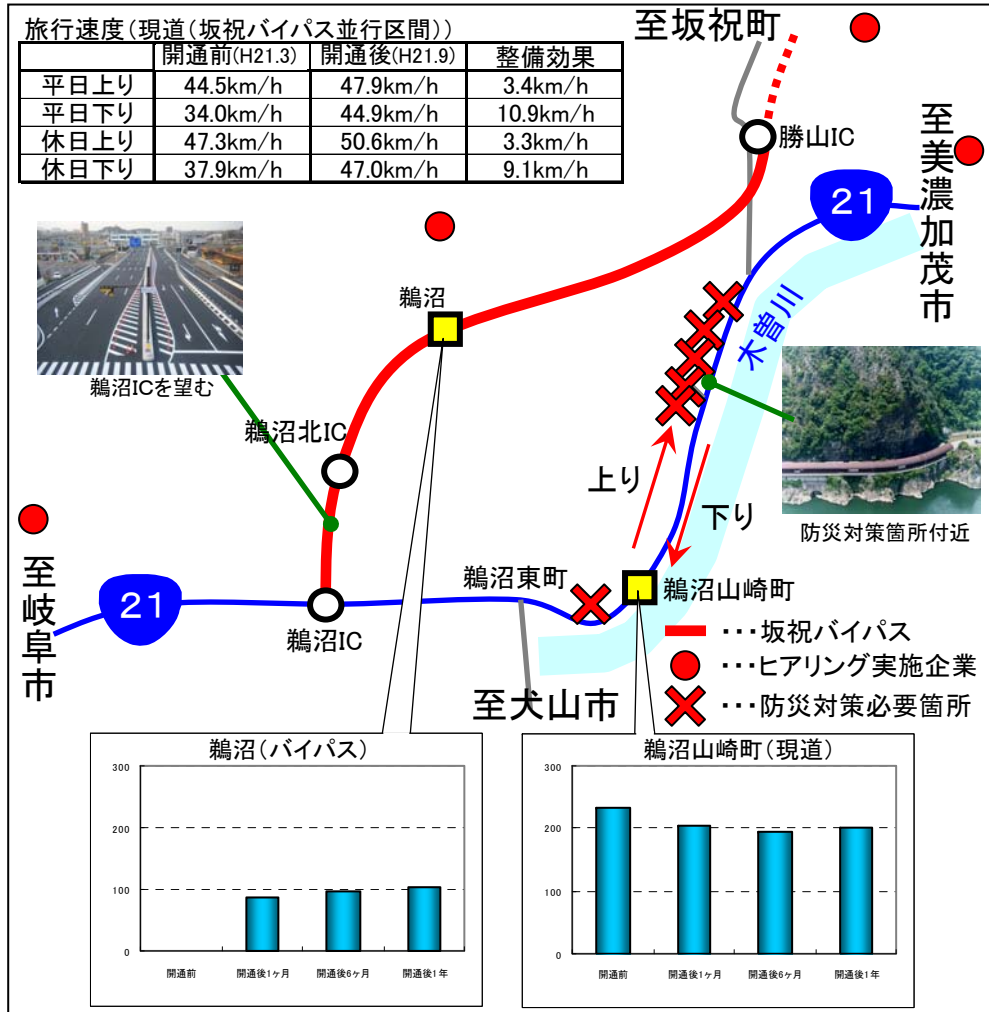
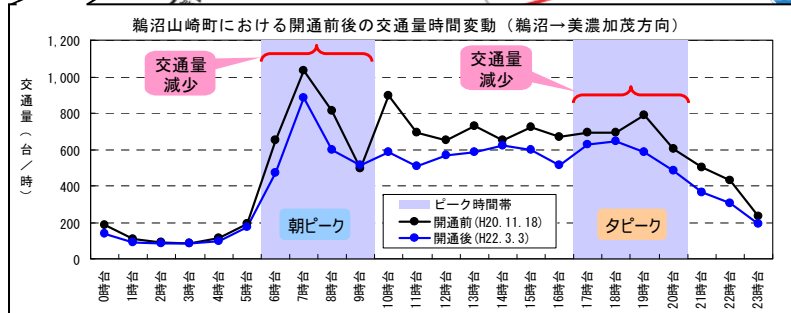


## 災害箇所のリダンダンシー

- ・防災対策必要箇所を迂回するルート  
の確立(落石事故4件/10年)
- ・並行する現道交通量が3,100台  
/日減少
- ・開通区間の旅行速度も向上
- ・朝ピーク・タピークとも坂祝バイパス  
への転換により交通量が減少



**【道路利用者からの声】(地元企業へのヒアリングより)**

- ・通勤時は、坂祝バイパスを利用しているが、通勤時間が短くなり、また走行性が向上した。
- ・国道21号現道では、朝夕通勤時の混雑が緩和された。